

## 行政調査報告書「議会運営委員会」

令和5年10月30日～11月1日

### ■秋田県大仙市 『オンライン委員会（会議）について』



大仙市議会では、令和4年12月の議会運営委員会で、オンラインによる委員会を開催できるように、委員会条例、会議規則等の改正を検討していくことを決め、令和5年3月定例会にて改正案を全会一致で可決した。

同市議会では、令和5年7月にオンライン委員会を開催し、新型コロナウイルス感染を理由に委員1名がオンラインで出席した実績がある。オンライン委員会開催前の接続テスト等の準備や、対応する事務局職員の配置等が課題とのことだった。

本市議会においても、オンライン会議の開催に向けて、委員会条例や会議規則の改正、運用方法の検討を進める必要性を感じた。

### ■秋田県湯沢市 『オンライン委員会（会議）について』

湯沢市議会では、令和4年6月の議会運営委員会において、オンライン委員会の開催に対応するための関係規定の整備について検討を進めることを決定し、同年9月定例会にて委員会条例と会議規則の改正案を全会一致で可決した。委員会だけでなく、協議の場についてもオンラインで開催できるように会議規則で定めている。



同市議会では、令和4年1月から毎月1回、オンラインミーティングを定期的で開催しており、議員は自宅等からミーティングに参加して操作方法の習熟に努めていた。

本市議会においても、オンライン会議の開催に向けて、関係規定の検討に併せて、オンライン会議の試行や操作方法の研修などにも取り組む必要性を感じた。

### ■栃木県宇都宮市 『オンライン委員会（会議）について』



宇都宮市議会では、令和3年3月に、オンライン委員会の開催に係る委員会条例の改正案を可決し、同年11月に関係要綱と参加マニュアルを作成した。

今後は、実際にオンライン委員会を開催した際に課題が発生することも想定されるため、必要に応じて適宜見直しを図り、また、研修の充実や、委員会以外でもオンライン会議を実施して、その手法に慣れてもらうように進めていくとのことだった。

本市議会においても、研修の実施やオンライン会議に慣れるようにする機会を積極的に設けていく必要性を感じた。